

■養成所ニュースプラス第 47 号 2026□■

2月1日の国家試験に挑戦した皆さん、お疲れ様でした。特に、大雪で交通機関の運行にも影響が出た地域の皆さんは、試験会場に到着するまでやきもきしたことと思います。

合格点が「60%程度」なのか、補正されるのか、どの程度の補正になるのかがわからないだけに、合格発表までのこの期間はとても長く感じます。あと2週間と少し、ご自身の気持ちと体をほぐしてあげながら、日常をお過ごしください。

■Yoseijo Info

- ・(36期生)住所変更後、変更届を提出していない場合はご提出ください。
- ・(37期生)教育訓練給付制度(専門実践教育訓練)の支給希望の方へ
申請書類一式は原則として、再発行はできませんので、お取り扱いにはご注意ください。
本養成所からの申請書類発行のため、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」「スクーリングへの出席」「授業料の納入」が必須となります。
- ・受講の手引の表紙裏(表紙の次のページ)に“レポート作成・提出チェックリスト”があります。
レポートの作成・提出の前に必ず確認してください。

■Test Info

国家試験に関する情報をお届けします

- ・第38回国家試験合格発表は、令和8年3月3日(火)です。←New
詳しくはこちら→<https://www.sssc.or.jp/shakai/index.html>
- ・日本ソーシャルワーク教育学校連盟より、国家試験過去問題掲載のご案内です。←New
詳しくはこちら→<https://jaswe.jp/kokushiinfo.html>

※国家試験を受験するにあたっての「修了見込証明書」の差し替えについては、本養成所にてまとめて行いましたので、問い合わせや試験センターへの提出は必要ありません。

※国家試験合格発表後、本養成所よりアンケートをお送りいたします。アンケート集計結果は、厚生労働省に提出するため、必ずご回答をお願いいたします。

■Plus Info

その他の情報をお届けします

- ・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。
詳しくはこちら→<http://www.aigo.or.jp/>
- ・本養成所では、皆さんの後輩にあたる第38期生の出願を受け付けております。
現在、3期募集を受付中です。皆さんの周りで社会福祉士取得を目指している方、関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非とも本養成所をご紹介しますようお願いいたします。
出願手続き等についてはこちら→http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=111
資料請求についてはこちら→http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=321

■Back Number

過去のバックナンバーはこちら→http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=2686

■Plus Column

【受験対策ミニ講座第21号/学びのサイクルは続きます】

試験後、受験サイトで自己採点をした方も多いと思います。各サイトの解答は速報であって、試験センターが公表して

いるものではないことを知っておいてください。各サイト間で解答が異なることもありますし、多くのサイトの解答速報が合格発表時に公表される試験センターの解答と異なっていたこともありました。

各受験サイトの試験総評には、昨年にも増して難しい内容であったというものが多くありました。その理由のひとつである五肢択二問題の増加により、ひとつ目の答えを決めてもふたつ目の答えを判断する時間が必要になりました。事例問題の増加と長文化も解答時間に影響したと思います。また、見たこともない内容や、基本的な知識でも今までにない視点で問われると、思考が止まってしまうたり、慌ててしまうこともあったのではないのでしょうか。それだけに、過去問に似た選択肢や、皆さんが繰り返してきた基本的問題には安心して取り組めたのではないかと思います。

2月2日付で試験センターのウェブサイト「結果通知について」のお知らせが掲載されました。Test Infoからも参照できますので確認してください。その中に「『見込』の受験票を交付された方は、(中略)『確定した証明書』を提出してください。」とありますが、36期修了生の皆さんの証明書は、既に当養成所から送付してあります。ご安心ください。

皆さんは、入学以来、試験勉強も含め、知識や技術、価値・倫理を確実に増やし蓄えてきました。これからは、その知識や技術、価値・倫理を使って、日々の暮らしや仕事を振り返り読み解いてください。そして新たに生じる疑問を解決するために、更に学ぶという学びのサイクルを続けていきましょう。

中には、体調不良に加え職場や家庭の事情から、今回受験しなかった方もいたと思います。今まで重ねてきた時間は決して無駄になりません。次は積み重ねたところからのスタートになるわけですから。知識を忘れないためにも、今日から一問一答アプリなどどうでしょう。これからも、一緒に前に向かって歩いていきましょう。

■次回の養成所ニュースプラスの配信は、2月下旬を予定しています。37期生の皆さんに向けて、4学期レポート課題について取り上げます。修了した皆さんには、3月中旬に最後のメルマガを配信する予定です。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus